

入場無料

令和7年度 人権を考えるつどい

全席自由

あわでこ  
人権講演と阿波木偶箱まわし

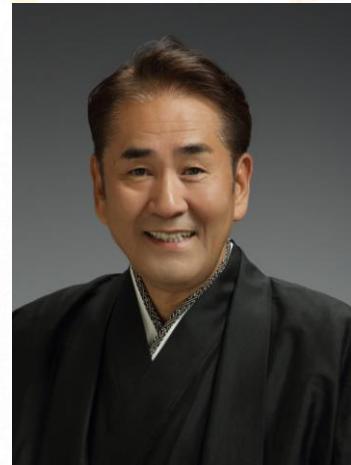
# 「春よこい」～福を運び続けて～

つじもと

かずひで

## 辻本 一英 氏

芝原生活文化研究所代表。NPO法人ヒューマンネットとくしま理事長。  
阿波木偶箱まわし保存会顧問。芝原生活文化学級・芝原自主夜間学校主宰。  
徳島県部落史研究会会长、徳島ペンクラブ理事副会長。



### 人形芝居実演

あわでこ

### 阿波木偶 「箱廻し」

(「傾城阿波の鳴門」「絵本太功記」他)

あわでこ

### 阿波木偶 「三番叟まわし」

(徳島県指定無形民俗文化財)



三番叟まわし

令和8年  
3月1日  
(日)

14:00開演 (13:15開場)  
美浜町生涯学習センター なびあす  
(〒919-1141 福井県三方郡美浜町郷市29-3)

入場無料 (全席自由) ※入場整理券が必要です

1/22 (木) 9:00～ 整理券配布開始

◆配布場所: 小倉会館・文化会館・生涯学習センターなびあす  
※お渡しは、おひとり様4枚までとさせていただきます。  
※入場整理券の予約、お取り置き、郵送はできません。

主 催: 美浜町小倉会館  
: 美浜町文化会館

: 美浜町教育委員会

共 催: 美浜町人権尊重啓発協議会

【お問い合わせ】

小倉会館 (電話 32-0600)

文化会館 (電話 32-0707)

つじもと かずひで  
**辻本 一英 氏**

1979年に、生活文化の調査を始める。1995年に、阿波木偶箱まわし保存会を組織して、「三番叟まわし」「箱廻し」「えびすまわし」「大黒まわし」等の無形民俗文化財の伝承を手掛ける。1998年、芝原生活文化研究所を設立し、徳島県内における生産と労働を中心とした生活文化の調査研究にとり組み、全国各地の人権・同和問題の講演をはじめ、福祉、まちづくり、文化関係の講演活動を行う。



**<受賞>**

2016年、第4回「水木十五堂賞」(大和郡山市主催)を受賞

2024年 とくしま出版文化賞を受賞

2025年 UNIMA(国際人形劇連盟)「ヘリテージ賞」受賞

**<著書>**

『阿波のでこまわし』(2008 解放出版)

『でこまわし』『生きている三番叟まわし』『福を運んだでこまわし』

(芝原生活文化研究所 2005、2009、2016)

『人形のムラ』I・II・III・IV・V・VI (2021—2025)

あわでこはこ ほぞんかい  
**阿波木偶箱まわし保存会**

会長 中内 正子

副会長 南 公代

阿波木偶「箱廻し」や「三番叟まわし」をはじめ、徳島県独自の祝福芸や門付芸等の無形民俗文化財調査研究を目的として1995年に発足。

師匠の門付先を受け継ぎ2002年から徳島県内で正月の門付を行う。毎年、徳島県内6市7町で千軒余りの民家に福を届けている。また、愛媛県・香川県・兵庫県でも門付する。現在、日本各地の他海外での公演も行い、ミラノ万博にも出演し徳島県の魅力を紹介した。2019年7月には、東京国立劇場で「祝福芸」に出演した。



**<受賞>**

2006年 徳島新聞賞「文化賞」

2009年 ユネスコアジア文化センター「ACC賞」

2009年 徳島県「阿波文化創造賞」(会長 中内正子)

2017年 サントリー地域文化賞

2020年 とくしま芸術文化賞(会長 中内正子)

2022年 第一回西光万吉文化・平和活動奨励賞

2025年 UNIMA(国際人形劇連盟)「ヘリテージ賞」受賞(会長 中内正子、副会長 南公代)